

2 専門研修

| | | | | |
|----|---------------------------------------|----|-----------|-----|
| 24 | 理科教育講座（実験） 知りたい身に付けたい小学校理科実験の基礎・基本 | 校種 | 幼 ④ 中 高 ⑤ | IV期 |
|----|---------------------------------------|----|-----------|-----|

1 趣 旨

すぐに活用できる工夫や開発された教材及びその活用方法の紹介、基礎的・基本的な観察・実験に関する研修を行い、指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター科学情報部）

3 期日・会場

① 7月28日（水） ② 7月29日（木） 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（30名）

※1日又は半日だけの受講も可とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には1日だけ受講する場合、希望する期日と希望する領域2つ（例「7月28日物質と生命」）を記入する。半日だけ受講する場合は、希望する期日と時間帯「午前」又は「午後」及び希望する領域1つ（例「7月28日 午前 地球」）を記入する。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

内容は、教科書に掲載されている実験を中心とする。

| | |
|------------|-----------------------------|
| 期 日 | 9:30 ～ 16:30 |
| ① 7月28日（水） | ○2日間で4領域（エネルギー、物質、生命、地球）を実施 |
| ② 7月29日（木） | |

※日程等の詳細は、後日受講希望者に知らせる。

| | | | | |
|----|------------------|----|-----------|-----|
| 24 | 理科教育講座（実験）中学校コース | 校種 | 幼 小 ⑥ 高 ⑤ | IV期 |
|----|------------------|----|-----------|-----|

1 趣 旨

基礎的・発展的な実験・観察について研修を行い、理科教員としての技能と専門性を高めるとともに、指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター科学情報部）

3 期日・会場

11月4日（木） 富山県総合教育センター

4 受講対象者

理科担当教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（15名）

※半日だけの受講も可とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考欄1には、半日だけ受講する場合、希望する時間帯「午前」又は「午後」及び希望する領域を記入する。
（私、国は、半日だけ受講する場合、受講申込書の「コース名・期日等」欄に希望する時間帯「午前」又は「午後」及び希望する領域を記入する。）

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| | |
|----------|--|
| 期 日 | 9:00 ～ 16:30 |
| 11月4日（木） | ○午前、午後で2領域を実施 「生物的領域」及び「物理的領域」の効果的な生徒実験 |

※日程等の詳細は、後日受講希望者に知らせる。

| | | | | |
|----|-------------------|----|-----------|-----|
| 24 | 理科教育講座（実験）高等学校コース | 校種 | 幼 小 中 ⑨ ⑩ | IV期 |
|----|-------------------|----|-----------|-----|

1 趣 旨

基礎的・発展的な実験・観察について研修を行い、理科教員としての技能と専門性を高めるとともに、指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター科学情報部）

3 期日・会場

8月19日（木） 富山県総合教育センター

4 受講対象者

理科担当教員（公、私）

5 申込要領

C希望（10名）

※午後だけの受講も可とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考欄1には、半日だけ受講する場合、希望する時間帯「午前」又は「午後」及び希望する分野「化学分野」又は「地学分野」を記入する。

（私立は、半日だけ受講する場合、受講申込書の「コース名・期日等」欄に希望する時間帯「午前」又は「午後」及び希望する分野「化学分野」又は「地学分野」を記入する。）

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| | |
|----------|---|
| 期 日 | 9:00 ～ 16:30 |
| 8月19日（木） | ○午前、午後で2分野を実施 「化学分野」及び「地学分野」における効果的な生徒実験 |

※日程等の詳細は、後日受講希望者に知らせる。

| | | | | |
|----|--------------|----|-----------|--------|
| 24 | 理科教育講座（自然観察） | 校種 | 幼 ⑪ ⑫ 高 ⑬ | II・IV期 |
|----|--------------|----|-----------|--------|

1 趣 旨

自然観察に関する研修を行い、指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター科学情報部・市町教育センター）

3 期日・会場

(1) 入門コース半日（基礎的な内容）

① 6月1日（火） 高岡市教育センター

② 9月28日（火） 朝日町教育センター

(2) 入門コース1日（基礎的な内容）

7月27日（火） 砺波市教育センター

(3) 中級コース1日（中学校教員として必要な内容）

8月24日（火） 上市町教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（60名 各会場15名）

※入門コース半日①のみ申込み期限がII期なので注意する。（P2「申込み期限・方法」参照）

※申込み期限が過ぎても、受入れ可能な場合があるので、富山県総合教育センター科学情報部へ問い合わせる。

※入門コース1日及び中級コースにおいては半日だけの受講も可とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には半日だけ受講する場合、「午前」又は「午後」を記入する。
 (私、国は、受講申込書の「コース名・期日等」欄に、希望するコース名・期日・会場を記入する。
 また、半日だけ受講の場合、「午前」又は「午後」を記入する。)

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

(1) 入門コース半日

| | | |
|-----------------------|--|--|
| 期 日 | | 13:30 ~ 16:30 |
| ①6月1日(火) ②9月28日(火) | | ○野外実習 ・身近な地域の土地や川の様子を観察 ・身近に見られる植物・動物の観察 |

(2) 入門コース1日

| | | |
|----------|--|--|
| 期 日 | 9:30 ~ 16:30 | |
| 7月27日(火) | ○野外実習 ・身近な地域の土地や川の様子を観察 ・身近に見られる植物・動物の観察 | ○野外実習 ・身近な地域の土地や川の様子を観察 ・身近に見られる植物・動物の観察 |

(3) 中級コース1日

| | | |
|----------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 期 日 | 9:30 ~ 16:30 | |
| 8月24日(火) | ○野外実習 ・地層、岩石の観察 ・身近な植物・動物の採取と観察 | ○野外実習 ・地層、岩石の観察 ・身近な植物・動物の採取と観察 |

| | | | | |
|----|---------------|----|---------------|-----|
| 25 | 高等学校理科実験実技研修会 | 校種 | 幼 小 中 (高) (特) | IV期 |
|----|---------------|----|---------------|-----|

1 趣 旨

理科の実験・観察に関する研修を行い、基礎的な実験・実習技術の向上と指導力の充実を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター科学情報部)

3 期日・会場

①10月5日(火) ②10月6日(水) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

理科担当実習教諭、実習助手 (公、私)

5 申込要領

C希望 (20名)

※1日だけの受講も可とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には、1日だけ受講する場合、希望する期日(例「10月5日」)及び希望する分野(例「生物」)を記入する。

(私立は、受講申込書の「コース名・期日等」欄に、希望する期日(例「10月5日」)及び希望する分野(例「生物」)を記入する。

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| | | |
|-----------|--------------------------|--|
| 期 日 | 9:30 ~ 16:30 | |
| ①10月5日(火) | ○2日間で4分野(生物、地学、物理、化学)を実施 | |
| ②10月6日(水) | | |

※日程等の詳細は、後日受講希望者に知らせる。

| | | | | |
|----|---------|----|-----------|----|
| 26 | 英語教員研修会 | 校種 | 幼 小 ④ ⑤ ⑥ | Ⅲ期 |
|----|---------|----|-----------|----|

1 趣 旨

高度な英語力をもち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、英語教員の指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（県立学校課・小中学校課）

3 期日・会場

① 7月28日(水) 【中・義(後)・高・特】(富山市、砺波地区)

② 7月29日(木) 【中・義(後)・高・特】(県東部富山市以外、高岡地区)

富山県総合運動公園陸上競技場会議室

4 受講対象者

英語担当教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（120名）

6 日程・内容

※詳細については、別途通知する。

| | | | | |
|----|----------|----|-----------|----|
| 26 | 英語力養成研修会 | 校種 | 幼 ④ 中 高 ⑥ | Ⅲ期 |
|----|----------|----|-----------|----|

1 趣 旨

小学校・義務教育学校（前期課程）教員の英語力、英語指導力の向上を図る。

2 主 催(主 管)

富山県教育委員会（小中学校課）

3 期日・会場

① 7月28日(水)【富山市、砺波地区】

② 7月29日(木)【県東部富山市以外、高岡地区】

富山県総合運動公園陸上競技場会議室

4 受講対象者

小学校・義務教育学校（前期課程）・特別支援学校小学部の教員、英語専科講師（公、国）

5 申込要領

B推薦（公立小・義務教育学校(前期課程)の教員各校1名 約190名）

C希望（小学校・義務教育学校(前期課程)・特別支援学校小学部の教員、英語専科講師 約40名）

6 日程・内容

※詳細については、別途通知する。

| | | | | |
|----|---------------|----|-----------|-----|
| 27 | 小学校体育実技指導者講習会 | 校種 | 幼 小 中 高 特 | IV期 |
|----|---------------|----|-----------|-----|

1 趣 旨

小学校・義務教育学校（前期課程）教員の体育実技指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（保健体育課）

3 期日・会場

東部管内の小学校 8月25日(水) 富山県総合体育センター

西部管内の小学校・義務教育学校(前期課程) 8月24日(火) 富山県西部体育センター

※特別支援学校は、小学校の地域分けに準ずる。

4 受講対象者

小学校・義務教育学校（前期課程）・特別支援学校の教員（各校1名）（公、国）、幼稚園教員（公、私、国）

※13学級以下(特別支援学級を含む)の学校については、隔年受講とする。（各校1名）

5 申込要領

B推薦（小・義務教育(前)・特別支援学校の教員140名） C希望（幼稚園教員30名）

※同一人が2年連続して受講しない。

※電子申請の備考欄に選択種目を記入する。低学年を担当する教員は「幼児の運動遊び」を、中・高学年を担当する教員は「表現運動」・「保健」を選択することが望ましい。

※幼稚園教員は、受講申込書の「コース名・期日等」欄に希望する期日を記入し、種目は「幼児の運動遊び」を選択する。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 13:15 | 13:30 ～ 16:15 | 16:15 |
|------------------|-------|--------------------------------|-------|
| 東部管内 8月25日(水) | ○開講式 | ○実技（いずれかを選択） ・幼児の運動遊び（アリーナ） | ○閉講式 |
| 西部管内 8月24日(火) | | ・表現運動（アリーナ） ・保健（研修室） | |

| | | | | |
|----|------------------|----|-----------|-----|
| 28 | 中・高等学校体育実技指導者講習会 | 校種 | 幼 小 中 高 特 | II期 |
|----|------------------|----|-----------|-----|

1 趣 旨

中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校教員の体育実技指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（保健体育課）

3 期日・会場

6月24日(木) 富山県総合体育センター、富山県空港スポーツ緑地、富山市体育文化センター

4 受講対象者

中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校・特別支援学校の保健体育担当教員（3年に1回受講、本年度は1年次）（公、私、国）

5 申込要領

B推薦（100名）

※電子申請の備考欄に、希望する選択種目を記入する。

※私立、国立及び電子申請のできない教職員は、受講申込書の備考欄に、希望する選択種目を記入する。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 13:15 | 13:30 ～ 16:15 | 16:15 |
|----------|-------|---|-------|
| 6月24日(木) | ○開講式 | ○実技（いずれかを選択） ・器械運動（富山県総合体育センター） ・陸上競技（富山県空港スポーツ緑地） ・球技：ネット型（富山市体育文化センター） | ○閉講式 |

| | | | | |
|----|---------------|----|-----------------|-----|
| 29 | 運動部活動指導者養成研修会 | 校種 | 幼 小 (中) (高) (特) | IV期 |
|----|---------------|----|-----------------|-----|

1 趣 旨

運動部を指導している教職員を対象に、運動部活動の適正な運営方法に関する研修を行い、指導者として資質と指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（保健体育課）

3 期日・会場

11月24日(水) 富山県国際健康プラザ（とやま健康パーク）

4 受講対象者

運動部の指導者（教職員）（公、私、国）

5 申込要領

B推薦、C希望（計50名）

※電子申請の備考欄には、担当している運動部活動名を記入する。

※私立、国立及び電子申請のできない教職員は、受講申込書の備考欄に、担当している運動部活動名を記入する。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:15 ～ 12:30 | 13:30 ～ 16:30 |
|-----------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 11月24日(水) | ○開講式 ○実技研修 「プロジェクトアドベンチャーⅠ」 | ○実技研修 「プロジェクトアドベンチャーⅡ」 ○閉講式 |

| | | | | |
|----|----------|----|---------------------|----|
| 30 | 水泳指導者講習会 | 校種 | (幼) (小) (中) (高) (特) | Ⅱ期 |
|----|----------|----|---------------------|----|

1 趣 旨

教員の水泳指導力と救急の場での対応能力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（保健体育課）

3 期日・会場

6月3日(木) 富山県総合体育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

B推薦：小学校・義務教育学校(前期課程) 各校1名3年に1回受講（本年度は1年次）

C希望：幼・中・義(後)・高・特（計50名）

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 13:15 | 13:30 ～ 16:15 | 16:15 |
|---------|-------|---|-------|
| 6月3日(木) | ○開講式 | ○講義：水辺の事故対応 ○実技：救急法（心肺蘇生法） ○実技：水泳の指導法 | ○閉講式 |

| | | | | | | | | |
|----|------------|----|---|---|---|---|---|----|
| 31 | 集団登山引率者講習会 | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | Ⅱ期 |
|----|------------|----|---|---|---|---|---|----|

1 趣 旨

集団登山を実施する学校の教員の引率能力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（保健体育課）

3 期日・会場

- (1) 6月10日(木)～6月11日(金) 1泊2日 } 希望日を選択
 (2) 6月17日(木)～6月18日(金) 1泊2日 }

国立登山研修所 立山（雄山及び室堂周辺） 宿泊先（立山室堂山荘）

4 受講対象者

立山等の登山を計画している学校の教員（公、私、国）

5 申込要領

B推薦：立山（雄山、浄土山）登山を計画している小・中・義務教育学校は必ず参加 1名

C希望：その他の登山及び散策を計画している学校及び幼稚園 1名 （計70名）

※同一人が2年連続して受講しない。

※電子申請の備考1には性別を、備考2には希望日又はどちらでも可を記入する。

※幼稚園教員、私立、国立及び電子申請のできない教職員は、受講申込書の「コース名・期日等」欄に希望日を、備考欄に性別を記入する。

6 日程・内容

※天候等により変更する場合があります。

| 1日目 | | 2日目 | |
|-------------|-----------------|-------------|-----------|
| 12:00～ | ○受付（国立登山研修所） | 7:30～14:00 | ○実習（立山登山） |
| 12:50 | ○開講式 | 14:30～ | 移動 |
| 13:00～ | ○講義 | 15:45～16:00 | ○閉講式（立山駅） |
| 15:00～ | 移動 | | |
| 16:00～17:30 | ○班別実習（弥陀ヶ原、室堂平） | | |
| 19:00～ | ○全体研修、班別協議 | | |

| | | | | |
|----|---------------------------|----|-----------|-----|
| 32 | プログラミング研修会 (Pythonの初歩) | 校種 | 幼 小 ④ ⑤ ⑥ | IV期 |
|----|---------------------------|----|-----------|-----|

1 趣 旨

プログラミングの指導内容と指導方法についての理解や技能を高め、プログラミングに関する指導力の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター科学情報部)

3 期日・会場

8月10日(火) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員 (公、私、国)

5 申込要領

C希望 (10名) ※定員を超えた場合は抽選とする。

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| 期 日 | 9:30 ~ 16:30 | |
|----------|---|---|
| 8月10日(火) | ○演習 1 ・Python(MicroPython)言語について ・エディタの基本操作について ・Micro:bitを使ったLED制御プログラム | ○演習 2 ・Micro:bitのセンサや外部入出力装置等を利用したプログラム ・無線モジュールを利用した双方向プログラム |

| | | | |
|----|-------------|----|-----------|
| 33 | 産業教育新技術等講習会 | 校種 | 幼 小 ④ ⑤ ⑥ |
|----|-------------|----|-----------|

1 趣 旨

関係事業所等における研修を通して、産業社会の進展に伴う学習指導法の理解を深め、産業の新技術等の実際の・実践的な指導力の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (県立学校課)

3 期日・会場

7~8月 ・ 11~1月 (各教科によって実施日を設定) 県内関係事業所、民間企業

4 受講対象者

産業教育関係担当教員、実習教諭、実習助手 (公、私)

5 申込要領

C希望 (130名)

6 日程・内容

※詳細については、別途通知する。

| | | | |
|----|-------------------------|----|-----------|
| 34 | 幼稚園教育課程研究協議会 【兼免許状更新講習】 | 校種 | 幼 小 中 高 特 |
|----|-------------------------|----|-----------|

- 趣 旨
幼稚園教育課程の実施に伴う指導上の諸問題を研究協議するとともに、幼稚園教育要領の趣旨の徹底を図る。
- 主 催（主 管）
富山県教育委員会（小中学校課）
- 期日・会場
8月25日（水） 富山県総合運動公園陸上競技場会議室
- 受講対象者
幼稚園の園長・教諭等（公、私、国）、特別支援学校幼稚部の教員
- 申込要領
B推薦（200名）
※申込等詳細については、別途通知する。
- 日程・内容（受付は8:45から）

| | |
|----------|---|
| 期 日 | 9:00 ～ 11:45 |
| 8月25日（水） | ○講話「幼稚園教育要領について」 ○研究協議「研究協議主題（分科会協議主題）に基づく実践発表と協議」 |

※この研修は、教員免許状更新講習「幼稚園教育要領と教育課程の編成」を兼ねている。
ただし、更新講習を兼ねる場合は、富山大学に別途申し込み、同日午後に富山大学が実施する講義（3時間）を受講する必要がある。

| | | | | |
|----|-------------------------|----|-----------|----|
| 35 | 小学校教育課程研究協議会 【兼免許状更新講習】 | 校種 | 幼 ① 中 高 ② | Ⅲ期 |
|----|-------------------------|----|-----------|----|

- 趣 旨
小学校教育課程の実施に伴う指導上の諸問題を研究協議するとともに、学習指導要領の趣旨の徹底を図る。
- 主 催（主 管）
富山県教育委員会（小中学校課）・富山県小学校教育研究会
- 期日・会場
8月20日（金） 8月23日（月）
富山県総合運動公園陸上競技場会議室、富山県総合体育センター、富山市体育文化センター
富山市新保文化会館、富山産業展示館（テクノホール）、八尾コミュニティセンター
ふくおか総合文化センター、早月中学校ふれあいホール
- 受講対象者
教員（公、私、国）
- 申込要領
B推薦（1,300名） 各学校の1/3の教員、原則として令和4年度までに全員が受講する。
※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には全員が教科等名、備考2には免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。
（私、国は、受講申込書の備考欄に教科等名と、免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。）
- 日程・内容（受付は、研修開始30分前から）

| | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 期 日 | 9:00 ～ 11:15（午前の部） | 13:30 ～ 15:45（午後の部） |
| 8月20日（金） 8月23日（月） | ○講話「総則、道徳科等」 ○演習等 | ○講話「総則、道徳科等」 ○演習等 |

※8月20日（金）：社会、生活・総合（午前）、音楽、体育、特別活動、特別支援教育（午後）、保健
8月23日（月）：国語、算数、理科、図画工作、家庭、道徳、外国語
※午前の部：ブロック（魚津・中滑・高岡・砺波）、午後の部：ブロック（富山・射水・氷見）
ただし、生活・総合、特別支援教育の2部会については、全ブロックが参集し、半日で実施。
※この研修は、教員免許状更新講習「小学校学習指導要領と教育課程の編成」を兼ねている。
ただし、更新講習を兼ねる場合は、富山大学に別途申し込み、別日に富山大学が実施する講義（3時間）を受講する必要がある。

| | | | | | |
|----|--------------|------------|----|-----------|----|
| 36 | 中学校教育課程研究協議会 | 【兼免許状更新講習】 | 校種 | 幼 小 ④ 高 ④ | Ⅲ期 |
|----|--------------|------------|----|-----------|----|

1 趣 旨

中学校教育課程の実施に伴う指導上の諸問題を研究協議するとともに、学習指導要領の趣旨の徹底を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（小中学校課）・富山県中学校教育研究会

3 期日・会場

8月19日（木） 富山県総合運動公園陸上競技場会議室、富山県総合体育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

B推薦（700名） 各学校の1/3の教員、原則として令和4年度までに全員が受講する。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には全員が教科等名、備考2には免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。

（私、国は、受講申込書の備考欄に教科等名と、免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。）

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:00 ～ 11:15（午前の部） | 13:30 ～ 15:45（午後の部） |
|----------|--|--|
| 8月19日（木） | ○講話「総則等」 ○研究協議「教科等」 （グループ別協議を含む） | ○講話「総則等」 ○研究協議「教科等」 （グループ別協議を含む） |

※午前の部：国語、数学、理科、技術、家庭、美術、特別支援教育

午後の部：社会、英語、音楽、保健体育、道徳、特別活動

※令和3年度富山県中学校教育研究会の所属部会と同じ部会に参加する。

※この研修は、教員免許状更新講習「中学校学習指導要領と教育課程の編成」を兼ねている。

ただし、更新講習を兼ねる場合は、富山大学に別途申し込み、別日に富山大学が実施する講義（3時間）を受講する必要がある。

| | | | | | |
|----|-------------|------------|----|---------------|-----|
| 37 | 高等学校教育課程講習会 | 【兼免許状更新講習】 | 校種 | 幼 小 中 (高) (特) | IV期 |
|----|-------------|------------|----|---------------|-----|

- 趣 旨**
高等学校学習指導要領の趣旨及び内容について講習を行い、もって高等学校教育の改善及び充実を図る。
- 主 催 (主 管)**
富山県教育委員会 (県立学校課)
- 期日・会場**
① 7月28日(水) ② 7月29日(木) ③ 7月30日(金) ④ 8月20日(金) のいずれか半日
富山県総合教育センター
- 受講対象者**
教員 (公、私)
- 申込要領**
B推薦 (650名)
※申込等詳細については、別途通知する。
- 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)**

| 期 日 | 9:30～12:00 (午前の部) | 13:45～16:15 (午後の部) |
|---|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 7月28日(水) 7月29日(木) 7月30日(金) 8月20日(金) のいずれか半日 | ○新学習指導要領について ○研究協議 ○情報交換 ○質疑 | ○新学習指導要領について ○研究協議 ○情報交換 ○質疑 |

※この研修は、富山県教育委員会(教職員課)主催の教員免許状更新講習(選択必修領域)を兼ねている。ただし、更新講習としての受講も希望する場合は、本研修の申込みと同時に申請する。

| | | | | | |
|----|-----------------|------------|----|-----------------|------|
| 38 | 特別支援学校教育課程研究協議会 | 【兼免許状更新講習】 | 校種 | 幼 (小) (中) 高 (特) | III期 |
|----|-----------------|------------|----|-----------------|------|

- 趣 旨**
特別支援学校における教育課程実施上の諸課題について研究協議を行うとともに、学習指導要領の趣旨の徹底を図る。
- 主 催 (主 管)**
富山県教育委員会 (県立学校課)
- 期日・会場**
8月23日(月) 富山県総合教育センター
- 受講対象者**
特別支援学校の教員・(主任)寄宿舍指導員 (公、国)
小・中・義務教育学校特別支援学級等担当の教員 (公)
- 申込要領**
特別支援学校 B推薦 (150名)
小・中・義務教育学校 C希望 (20名) (全体会のみ。免許更新を兼ねる場合は、午後の主題別部会協議も受講する必要がある。)
※申込等詳細については、別途通知する。
※希望者が多い場合は、抽選とする。
- 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)**

| 期 日 | 9:30 ~ 12:00 | 13:00 ~ 16:30 |
|----------|--------------------|---------------|
| 8月23日(月) | ○開講式 ○全体会 (講演等) | ○主題別部会協議 |

※この研修は、教員免許状更新講習「特別支援学校学習指導要領と教育課程の編成」を兼ねている。ただし、更新講習を兼ねる場合は、富山大学に別途申し込む。

| | | | | |
|----|--------------------------------|----|-----------|----|
| 39 | 学校カウンセリング講座 (心がつながる教育相談コース) | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅲ期 |
|----|--------------------------------|----|-----------|----|

1 趣 旨

日常のコミュニケーションに生かすカウンセリングの知識や技法を学び、児童生徒や保護者に寄り添った聴き方、話し方について考える。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター教育相談部)

3 期日・会場

①9月15日(水) ②10月6日(水) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員(公、私、国)

5 申込要領

C希望(40名)

※2日間の受講が必要です。

※新たな生徒指導上の課題に対処するため、過去に学校カウンセリング講座を受講済みであっても、受講を可とする。

※定員を超えた場合は、抽選とする。

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| 期 日 | 9:00 ~ 16:30 |
|------------------------|---|
| ①9月15日(水) ②10月6日(水) | ○講義と演習 ～すべての場面がカウンセリング～ ・気持ちに寄り添う聴き方、話し方 ・子供や保護者の気づきを促すプロセス ・授業に生かすカウンセリング ・教師自身の心とふるまいを見つめること |

| | | | | |
|----|------------------------------------|----|-----------|----|
| 39 | 学校カウンセリング講座 (人間関係を育む学級集団づくりコース) | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅱ期 |
|----|------------------------------------|----|-----------|----|

1 趣 旨

児童生徒や教師が互いに認め合い、自己の成長を目指した学級集団づくりについて考える。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター教育相談部)

3 期日・会場

①6月15日(火) ②8月3日(火) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員(公、私、国)

5 申込要領

C希望(40名)

※2日間の受講が必要です。

※新たな生徒指導上の課題に対処するため、過去に学校カウンセリング講座を受講済みであっても、受講を可とする。

※定員を超えた場合は、抽選とする。

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| 期 日 | 9:00 ~ 16:30 |
|-----------------------|---|
| ①6月15日(火) ②8月3日(火) | ○講義と演習 ～自分らしく生きられる居場所って何?～ ・学級集団の中で育つ子供の「自己」 ・教師と子供の関係性 ・教室内の相互作用がつくる学級集団 ・個と集団の持ち味が生きるアプローチ |

| | | | | |
|----|--------------------------------|----|-----------|----|
| 39 | 学校カウンセリング講座 (子供が見える事例検討コース) | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅲ期 |
|----|--------------------------------|----|-----------|----|

- 趣 旨**
児童生徒の心情や行動、関係性の理解を通して、見立てや見通しをもった支援について考える。
- 主 催 (主 管)**
富山県教育委員会 (富山県総合教育センター教育相談部)
- 期日・会場**
①7月27日(火) ②9月22日(水) 富山県総合教育センター
- 受講対象者**
教員 (公、私、国)
- 申込要領**
C希望 (40名)
※2日間の受講が必要です。
※新たな生徒指導上の課題に対処するため、過去に学校カウンセリング講座を受講済みであっても、受講を可とする。
※定員を超えた場合は、抽選とする。
- 日程・内容** (受付は研修開始30分前から)

| 期 日 | 9:00 ~ 16:30 |
|------------------------|---|
| ①7月27日(火) ②9月22日(水) | ○講義と演習 ～今、子供たちに何が起きているのか～ ・子供の感情のゆれと親子の育ち ・不登校、集団不適応の背景にある困難な状況 ・多面的な情報収集と整理、行動の読み取り、心情の想像 ・支援につながる見立てと手立て |

| | | | | |
|----|----------------------------------|----|-----------|----|
| 39 | 学校カウンセリング講座 (みんなが生きるチーム支援コース) | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅲ期 |
|----|----------------------------------|----|-----------|----|

- 趣 旨**
児童生徒をとりまく関係性や援助資源を共有し、一人一人が持ち味を生かして役割を担う、チームによる支援について考える。
- 主 催 (主 管)**
富山県教育委員会 (富山県総合教育センター教育相談部)
- 期日・会場**
①6月22日(火) ②8月25日(水) 富山県総合教育センター
- 受講対象者**
教員 (公、私、国)
- 申込要領**
C希望 (40名)
※2日間の受講が必要です。
※新たな生徒指導上の課題に対処するため、過去に学校カウンセリング講座を受講済みであっても、受講を可とする。
※定員を超えた場合は、抽選とする。
- 日程・内容** (受付は研修開始30分前から)

| 期 日 | 9:00 ~ 16:30 |
|------------------------|---|
| ①6月22日(火) ②8月25日(水) | ○講義と演習 ～子供から広がる資源、つながる支援～ ・チームによる支援の現状と課題 ・当事者意識がもてるケース会議のモデル ・子供の自助資源と周囲の援助資源の活用 ・関係者や関係機関との連携と協働 |

| | | | | | | | | |
|----|------------------|----|---|---|---|---|---|----|
| 40 | 保護者との良好な関係づくり研修会 | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | Ⅲ期 |
|----|------------------|----|---|---|---|---|---|----|

1 趣 旨

保護者や地域からの学校に対する要望を的確に受け止め、迅速に課題を解決するための連携の在り方について研修し、学校の組織的な対応能力の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター教育相談部)

3 期日・会場

8月4日(水) A:午前 富山県総合運動公園陸上競技場会議室

B:午後 富山県総合運動公園陸上競技場会議室

(※A、Bいずれかを希望する。主管が調整・決定し、6月25日(金)まで連絡する。)

4 受講対象者

教員(公、私、国)

5 申込要領

C希望(A、B各70名)

※定員に余裕がある場合は、追加の受講も可とする。なお、追加受講申請に際しては、6月7日(月)までに主管に電話で問合せの上、受講申込書と電子申請の両方で申し込む。

(申込状況は、富山県総合教育センターのホームページで確認する。)

※電子申請備考欄の書き方・・・A、Bの希望を備考欄に記入する。

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| 期 日 | 9:00~16:30 | |
|---------|--|---|
| 8月4日(水) | A:9:00~12:00 ○講義 「保護者との望ましい連携の在り方」 | B:13:30~16:30 ○講義 「保護者との望ましい連携の在り方」 |

| | | | | | | | | |
|----|----------|----|---|---|---|---|---|----|
| 41 | 生徒指導セミナー | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | Ⅱ期 |
|----|----------|----|---|---|---|---|---|----|

1 趣 旨

今日的な生徒指導上の諸問題への対応をテーマに研修を行い、指導力の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター教育相談部)

3 期日・会場

①6月8日(火) ②7月30日(金) ③9月16日(木) ④11月2日(火)

富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員(公、私、国)

5 申込要領

C希望(各回100名)

※第1~4回の中から希望する内容を選ぶ。(複数回の受講可)

(私、国は、受講申込書の備考欄に受講する回を記入する。)

※定員に余裕がある場合は、追加の受講も可とする。なお、追加受講申請に際しては、開催日の1か月前までに主管に電話で問合せの上、受講申込書と電子申請の両方で申し込む。(申込状況は、富山県総合教育センターのホームページで確認する。)

※定員を超えた場合は、抽選とする。

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| 回 | 期 日 | 13:30 ~ 16:30 |
|---|----------|---------------------------|
| ① | 6月8日(火) | ○講義 「ネットコミュニケーションの課題と対応」 |
| ② | 7月30日(金) | ○講義 「授業における学習不適應の理解」 |
| ③ | 9月16日(木) | ○講義 「医療からみる児童生徒理解」 |
| ④ | 11月2日(火) | ○講義 「児童生徒の困難を支えるソーシャルワーク」 |

| | | | | |
|----|------------|----|-----------------|-------|
| 42 | 中・高進路指導研修会 | 校種 | 幼 小 (中) (高) (特) | I・IV期 |
|----|------------|----|-----------------|-------|

1 趣 旨

中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校において当面する進路指導の諸問題について協議し、進路指導の充実を図る。

2 主 催(主 管)

富山県教育委員会（県立学校課）・富山県高等学校進路指導研究会

3 期日・会場

(1) 進路指導主事

① 4月14日(水)[高・特] ② 7月29日(木)[中・義(後)・高・特] ④ 9月30日(木)[高・特]
富山県総合教育センター

(2) 学級担任

③ 8月20日(金)[高・特] 富山県総合教育センター

4 受講対象者

中学校・義務教育学校（後期課程）の進路指導主事、高等学校・特別支援学校の進路指導主事（公、私、国）
高等学校・特別支援学校の学級担任（公、私、国）

5 申込要領

A 2 悉皆

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には「進路指導主事」「学級担任」の別を記入する。
(私、国は、受講申込書の備考欄に「進路指導主事」「学級担任」の別を記入する。)

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 13:30 ～ 16:30 (①のみ14:00～) | | 受講対象 【申込期】 |
|------------|---|--|--|
| ① 4月14日(水) | ○全体会 ○部会別協議 〈第1(職)・第2(普)・第3(定)・第4(特)部会〉 | | [高・特] 進路指導主事 【I期】 |
| ② 7月29日(木) | ○全体会 講演 労働局連絡 | ○部会別発表・研究協議 [中・義(後)]〈第1～第4部会〉 [高・特]〈第1(職)・第2(普)・第3(定)・第4(特)部会〉 | [中・義(後)] 進路指導主事 【IV期】 [高・特] 進路指導主事 【I期】 |
| ③ 8月20日(金) | ○全体会 講演、研修報告 | ○部会別発表・研究協議 〈第1(職)・第2(普)・第4(特)部会〉 | [高・特] 学級担任 【IV期】 |
| ④ 9月30日(木) | ○全体会 講演、研修報告 | ○部会別発表・研究協議 〈第1(職)・第2(普)・第4(特)部会〉 | [高・特] 進路指導主事 【I期】 |

| | | | | | | | | |
|----|----------|----|---|---|---|---|---|-----|
| 43 | 図書館教育講習会 | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | IV期 |
|----|----------|----|---|---|---|---|---|-----|

1 趣 旨

読書活動を推進するための方策等について実践を中心とした研修及び研究協議を行うとともに、学校図書館の運営方法等について協議を行い、図書館教育の充実を図る。今年度は第31回北信越地区学校図書館研究大会・第30回富山県学校図書館研究大会をもって講習会と兼ねる。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（県立学校課）・富山県学校図書館協議会

3 期日・会場

①10月7日(木) ②10月8日(金)
富山国際会議場

4 受講対象者

教職員（公、私、国）

5 申込要領

※申込等詳細については、別途通知する。

6 日程・内容

※詳細については、別途通知する。

| | | | | | | | | |
|----|----------------------------------|----|---|---|---|---|---|-----|
| 44 | 校務のためのPC活用研修会 (便利で簡単！校務処理コース) | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | IV期 |
|----|----------------------------------|----|---|---|---|---|---|-----|

1 趣 旨

効率的な校務処理を行うために必要な知識や技能を高め、校務の負担軽減や質の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター科学情報部）

3 期日・会場

①7月29日(木) ②8月20日(金) (①か②のいずれかを選択)
富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（①15名 ②15名）

※定員を超えた場合は抽選とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1に希望する期日の番号（①か②）を記入する。
(幼、私、国は、受講申込書の「コース名・期日等」欄に希望する期日を記入する。)

※同一年度に「一括で処理！校務VBAコース」との重複受講はできない。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 13:30 ～ 16:30 |
|------------------------|--|
| ①7月29日(木) ②8月20日(金) | ○講義「校務の情報化について」 ○演習 ・ショートカットキーの便利な使い方 ・Excel関数(rank、if、vlookup等)の使い方 ・WordとExcelを連動させた差し込み印刷 ・WordPressを利用したホームページの更新 |

| | | | | |
|----|-----------------------------------|----|-----------|-----|
| 44 | 校務のためのPC活用研修会 (一括で処理！校務VBAコース) | 校種 | ① ② ③ ④ ⑤ | IV期 |
|----|-----------------------------------|----|-----------|-----|

- 趣 旨
効率的な校務処理を行うために必要な知識や技能を高め、校務の負担軽減や質の向上を図る。
- 主 催 (主 管)
富山県教育委員会 (富山県総合教育センター科学情報部)
- 期日・会場
8月11日(水) 富山県総合教育センター
- 受講対象者
教員(公、私、国)
- 申込要領
C希望(12名)
※定員を超えた場合は抽選とする。
※同一年度に「便利で簡単！校務処理コース」との重複受講はできない。
- 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| 期 日 | 9:30 ~ 16:30 | |
|----------|---|---|
| 8月11日(水) | ○演習1 ・ExcelとVBAマクロについて ・マクロの記録 ・変数・繰り返し・条件分岐 | ○演習2 ・繰り返しによる印刷・フィルタ操作 ・イベントによるマクロ実行 ・別ブックからのデータ取得 |

※校務処理をプログラムで一括自動処理できるようになるための中級研修。
(Excelにて、sumやif、vlookupなどの関数を使用できる教員が対象)

| | | | | |
|----|---|----|-----------|------|
| 45 | 授業におけるICT活用研修会 (教材作成・提示コース) 【兼免許状更新講習】 | 校種 | ① ② ③ ④ ⑤ | III期 |
|----|---|----|-----------|------|

- 趣 旨
授業におけるICTの効果的な活用についての知識や技能を高め、授業における指導力の向上を図る。
- 主 催 (主 管)
富山県教育委員会 (富山県総合教育センター科学情報部)
- 期日・会場
免許状更新講習対象者以外 ① 8月5日(木) 富山県総合教育センター
免許状更新講習対象者 ② 8月19日(木) 富山県総合教育センター
- 受講対象者
教員(公、私、国)
- 申込要領
C希望(①15名 ②15名)
※定員を超えた場合は抽選とする。

※この研修は、教員免許状更新講習「授業におけるICT活用(教材作成・提示コース)」を兼ねている。富山大学に申込み、受講を確定させている者のみ、免許状更新講習として受講申請することができる。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1に免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。
(幼、私、国は、受講申込書の備考欄に免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。)

※同一年度で、「授業力向上のためのICT活用コース」との重複受講はできない。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:30 ～ 16:30 | |
|-------------------------|--|--------------------------------|
| ① 8月5日(木) ② 8月19日(木) | ○講義「授業におけるICT活用について」 ○演習1 ・教育用クラウドを利用した教材の提示 | ○演習2 ・オンライン学習で使える動画教材の作成・検討 |

| | | | | |
|----|--|----|-----------|----|
| 45 | 授業におけるICT活用研修会 (授業力向上のためのICT活用コース) 【兼免許状更新講習】 | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅲ期 |
|----|--|----|-----------|----|

1 趣 旨

授業におけるICTの効果的な活用についての知識や技能を高め、授業における指導力の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会（富山県総合教育センター科学情報部）

3 期日・会場

8月6日(金) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（15名）

※定員を超えた場合は、教員免許状更新講習として受講する者以外で抽選とする。

※この研修は、教員免許状更新講習「授業におけるICT活用（授業力向上のためのICT活用コース）」を兼ねている。富山大学に申込み、受講を確定させている者のみ、免許状更新講習として受講申請することができる。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1に免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。
(幼、私、国は、受講申込書の備考欄に免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。)

※同一年度で、「教材作成・提示コース」との重複受講はできない。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:30 ～ 16:30 | |
|---------|--------------------------------|--|
| 8月6日(金) | ○講義 「ICTを活用した授業設計」 【聴講可】 | ○演習・協議 ・ICTを活用した授業案の作成・検討 ・グループでの発表・協議 |

※聴講については、P71の聴講申込書を参照

| | | | | |
|----|--|----|-----------|----|
| 46 | 児童・生徒の情報活用能力育成研修会 (一人一台端末の活用コース) 【兼免許状更新講習】 | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅲ期 |
|----|--|----|-----------|----|

1 趣 旨

児童・生徒の情報活用能力の育成に関する指導法について理解を深め、指導力の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター科学情報部)

3 期日・会場

8月2日(月) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員 (公、私、国)

5 申込要領

C希望 (15名)

※定員を超えた場合は、教員免許状更新講習として受講する者以外で抽選とする。

※この研修は、教員免許状更新講習「児童・生徒の情報活用能力育成 (一人一台端末の活用コース)」を兼ねている。富山大学に申込み、受講を確定させている者のみ、免許状更新講習として受講申請することができる。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1に免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。
(幼、私、国は、受講申込書の備考欄に免許状更新講習受講者のみ「免許」と記入する。)

※同一年度で、「小学校プログラミング教育導入コース」「小学校プログラミング教育授業づくりコース」との重複受講はできない。

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| 期 日 | 9:30 ~ 16:30 | |
|---------|---------------------------------------|--|
| 8月2日(月) | ○講義 「児童生徒が一人一台端末を活用する授業について」 【聴講可】 | ○演習・協議「一人一台端末を活用した授業について」 ・児童生徒が一人一台端末を活用する授業案の作成 ・グループでの発表・協議 |

※聴講については、P71の聴講申込書を参照

| | | | | |
|----|---|----|-----------|----|
| 46 | 児童・生徒の情報活用能力育成研修会 (小学校プログラミング教育 導入コース) | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅳ期 |
|----|---|----|-----------|----|

1 趣 旨

児童・生徒の情報活用能力の育成に関する指導法について理解を深め、指導力の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター科学情報部)

3 期日・会場

①8月3日(火) ②8月24日(火) (①か②のいずれかを選択)

富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員 (公、私、国)

5 申込要領

C希望 (①15名 ②15名)

※定員を超えた場合は抽選とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1に希望する期日の番号（①か②）を記入する。
（幼、私、国は、受講申込書の「コース名・期日等」欄に希望する期日を記入する。）

※同一年度で「一人一台端末の活用コース」「小学校プログラミング教育授業づくりコース」との重複受講はできない。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:00～12:00 |
|---------------------|--|
| 8月3日(火) 8月24日(火) | ○講義「小学校プログラミング教育の概要」 ○演習「5年算数多角形と6年理科電気の利用の単元におけるプログラミング教育」 ・授業実践のポイントについて確認 ・プログラミング教材の使い方に関する実習 ・指導案について協議 |

| | | | | |
|----|--|----|-----------|-----|
| 46 | 児童・生徒の情報活用能力育成研修会 (小学校プログラミング教育 授業づくりコース) | 校種 | ① ② ③ ④ ⑤ | IV期 |
|----|--|----|-----------|-----|

1 趣 旨

児童・生徒の情報活用能力の育成に関する指導法について理解を深め、指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター科学情報部）

3 期日・会場

①8月3日(火) ②8月24日(火) (①か②のいずれかを選択)
富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（①15名 ②15名）

※定員を超えた場合は抽選とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1に希望する期日の番号（①か②）を記入する。
（幼、私、国は、受講申込書の「コース名・期日等」欄に希望する期日を記入する。）

※同一年度で「一人一台端末の活用コース」「小学校プログラミング教育導入コース」との重複受講はできない。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 13:30～16:30 |
|---------------------|--|
| 8月3日(火) 8月24日(火) | ○講義「プログラミング教育を進めていく上でのポイント」 ○演習「これまでに行った授業実践の紹介と協議」 ・受講者同士で、これまでに行ったプログラミング教育の授業実践を紹介し合い、効果的な点や課題について協議する。 |

| | | | | |
|----|-----------------|----|---|-----|
| 47 | 情報モラル・セキュリティ研修会 | 校種 | <input type="radio"/> 幼 <input type="radio"/> 小 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 特 | IV期 |
|----|-----------------|----|---|-----|

1 趣 旨

児童生徒に対する情報モラル教育の指導法について理解を深め、指導力の向上を図る。また校務における情報セキュリティ対策の向上と、個人情報や著作権保護についての理解を深める。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター科学情報部）

3 期日・会場

① 7月30日(金) ② 8月23日(月) (①か②のいずれかを選択)
富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（①20名 ②20名）

※定員を超えた場合は抽選とする。

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1に希望する期日の番号（①か②）を記入する。
（幼、私、国は、受講申込書の「コース名・期日等」欄に希望する期日を記入する。）

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 13:30 ～ 16:30 |
|------------|--|
| ① 7月30日(金) | ○講義「著作権、情報モラル指導」 |
| ② 8月23日(月) | ○講義「情報セキュリティ・個人情報の取扱い」 ○協議「情報モラルの実態と対策」 |

| | | | | |
|----|-------------------------------|----|-----------|----|
| 48 | 特別支援教育講座 (基礎から学ぶ自立活動実践コース) | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅲ期 |
|----|-------------------------------|----|-----------|----|

1 趣 旨

自立活動の指導計画の作成や実践の具体について研修を行い、障害による学習上・生活上の困難の改善・克服を図るための専門性と実践的指導力の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター教育相談部)

3 期日・会場

7月27日(火) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員 (公、私、国)

※小・中・義・高は、特別支援学級の担任又は通級指導教室の担当者

5 申込要領

C希望 (40名)

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には担当学部・学年や特別支援教育コーディネーター等を記入する(記入例① 中3 特別支援教育コーディネーター、記入例② 高等部2年)。備考2には特別支援学級等の担当教員は担当する障害種別及び担当する学級等を記入する(記入例① 知的障害特別支援学級、記入例② 言語障害通級指導教室)。

(私、国は、以上の内容を受講申込書の備考欄に記入する。)

※希望者が多い場合は、抽選とする。

6 日程・内容 (受付は研修開始30分前から)

| | | |
|----------|---------------------------|-----------------------------|
| 期 日 | 9:00 ~ 16:30 | |
| 7月27日(火) | ○講義 「自立活動の指導の在り方とその実際」 | ○協議 「個別の指導計画と自立活動の指導の実際」 |

| | | | | |
|----|---|----|-----------|----|
| 48 | 特別支援教育講座 (子供の特性が分かり支援に生かせるアセスメントコース) | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅱ期 |
|----|---|----|-----------|----|

1 趣 旨

特別な支援を必要とする幼児児童生徒について日常の実態把握とアセスメントを適切な指導・支援につなげる方策について研修を行い、専門性の向上を図る。

2 主 催 (主 管)

富山県教育委員会 (富山県総合教育センター教育相談部)

3 期日・会場

①6月16日(水) ②7月26日(月) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員 (公、私、国)

5 申込要領

C希望 (40名)

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には担当学部・学年(中・義(後)・高の場合は担当教科も)や特別支援教育コーディネーター等を記入する(記入例① 中3数学 特別支援教育コーディネーター、記入例② 高等部2年)。備考2には特別支援学級等の担当教員は担当する障害種別及び担当する学級等を記入する(記入例① 知的障害特別支援学級、記入例② 言語障害通級指導教室)。(幼、私、国は、以上の内容を受講申込書の備考欄に記入する。)

※希望者が多い場合は、抽選とする。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:30 ～ 16:30 | |
|------------|--------------|--|
| ① 6月16日(水) | / | 13:30～16:30 ○講義 「アセスメントによる子供の理解と指導の実際」 |
| ② 7月26日(月) | | ○講義・演習 【聴講可】 「『先生が気づいて動けるチェックリスト』の活用」 |

| | | | | |
|----|-------------------------|----|---|-----|
| 48 | 特別支援教育講座 (読み書き支援コース) | 校種 | 幼 小 中 高 特 | IV期 |
|----|-------------------------|----|---|-----|

1 趣 旨

特別な支援を必要とする幼児児童生徒への学習支援について研修を行い、一人一人の障害の特性に応じた指導を行うための専門性の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター教育相談部）

3 期日・会場

8月24日(火) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（40名）

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には担当学部・学年（中・義(後)・高の場合は担当教科も）や特別支援教育コーディネーター等を記入する（記入例① 中3数学 特別支援教育コーディネーター、記入例② 高等部2年）。備考2には特別支援学級等の担当教員は担当する障害種別及び担当する学級等を記入する（記入例① 知的障害特別支援学級、記入例② 言語障害通級指導教室）。（幼、私、国は、以上の内容を受講申込書の備考欄に記入する。）

※定員を超えた場合は、学校種等を配慮して抽選とする。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:30 ～ 16:30 | |
|----------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 8月24日(火) | ○講義 「読み書きにつまずきのある児童生徒の理解と支援について」 | ○講義 「つまずきに応じた学習支援の工夫（ICT等の活用）」 |

| | | | | | | | | |
|----|---|----|---|---|---|---|---|----|
| 49 | 特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり講座 ～通級による指導を通常の学級での指導に生かす～ | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | Ⅱ期 |
|----|---|----|---|---|---|---|---|----|

1 趣 旨

通級による指導の実践や通常の学級の担任と通級指導教室担当者との連携の具体を研修し、通級指導教室と通常の学級が連携して児童生徒一人一人に応じたきめ細かな指導を行うための専門性と指導力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター教育相談部）

3 期日・会場

①6月10日(木) ②8月3日(火) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（30名）

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には担当学部・学年（中・義(後)・高の場合は担当教科も）や特別支援教育コーディネーター等を記入する（記入例① 中3数学 特別支援教育コーディネーター、記入例② 高等部2年）。備考2には特別支援学級等の担当教員は担当する障害種別及び担当する学級等を記入する（記入例① 知的障害特別支援学級、記入例② 言語障害通級指導教室）。（私、国は、以上の内容を受講申込書の備考欄に記入する。）

※希望者が多い場合は、抽選とする。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 13:30 ～ 16:30 |
|-----------|--|
| ①6月10日(木) | ○講義 「通常の学級での指導に通級による指導での学びを生かす」 |
| ②8月3日(火) | ○講義 「通級指導教室担当者と通常の学級の担任等との連携の在り方」 ○協議 「通級による指導を通常の学級での指導に生かす工夫」 |

【聴講可】

| | | | | | | | | |
|----|-----------------------------|----|---|---|---|---|---|----|
| 50 | 発達障害教育研修会 ～気になる子供の理解と対応～ | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | Ⅳ期 |
|----|-----------------------------|----|---|---|---|---|---|----|

1 趣 旨

発達障害に関して幼児期から青年期までの各ライフステージに応じた指導内容・指導方法について研修を行い、指導力の向上と指導の充実を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター教育相談部）

3 期日・会場

A 8月25日(水)午前 B 8月25日(水)午後 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員、実習教諭、実習助手、(主任)寄宿舎指導員（公、私、国）

※受講者は、発達障害のある幼児児童生徒への指導経験の有無を問わない。

5 申込要領

C希望（各回90名）

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には希望を記入する（記入例 午前、午後、1日）。備考2には特別支援教育コーディネーター、学年主任、生徒指導主事を記入する。（幼、私、国は、以上の内容を受講申込書の備考欄に記入する。）

※希望者が多い場合は、抽選とする。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:00 ～ 16:30 | |
|----------|--|--|
| 8月25日(水) | A 9:00～12:00 ○講義 「ライフステージに応じた指導・支援の在り方 ～幼児期から学童期～」 | B 13:30～16:30 ○講義 「ライフステージに応じた指導・支援の在り方 ～思春期を中心に～」 |

| | | | | |
|----|------------------------------------|----|-----------|----|
| 51 | 学校で取り組む特別支援教育研修会 ～合理的配慮の提供に向けて～ | 校種 | 幼 小 中 高 特 | Ⅲ期 |
|----|------------------------------------|----|-----------|----|

1 趣 旨

合理的配慮の理念と提供に関する基礎的事項について研修を行い、学校における合理的配慮を推進するための専門性の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター教育相談部）

3 期日・会場

8月4日(水) 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国）

5 申込要領

C希望（40名）

※電子申請備考欄の書き方・・・備考1には特別支援教育コーディネーター、学年主任、生徒指導主事を記入する。

（幼、私、国は、以上の内容を受講申込書の備考欄に記入する。）

※希望者が多い場合は、抽選とする。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:00 ～ 16:30 | |
|---------|------------------------|---|
| 8月4日(水) | ○講義 「合理的配慮の基本的な考え方」 | ○講義 「合理的配慮の実際」 ○協議 「合理的配慮の現状と課題」 |

| | | | | |
|----|-----------------|----|-----------|-----|
| 52 | 特別支援学校に学ぶ体験型研修会 | 校種 | 幼 小 中 高 特 | I 期 |
|----|-----------------|----|-----------|-----|

1 趣 旨

特別支援学校における体験研修を通して、特別支援教育に関する知識・技能を習得し指導力の向上を目指すとともに、特別支援教育推進の意識を醸成する。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター教育研修部）

3 期日・会場

1 日目 : 7月29日(木) 富山県総合教育センター

2、3 日目 : 9～11月 各協力校

※協力校については、別途通知する。

4 受講対象者

特別支援学校勤務経験者を除く教員（公、私、国）

※中堅教諭等資質向上研修（11年次）受講者のうち、小学校・中学校・義務教育学校の教諭はこの研修を必修とし、その他の教職員は社会体験研修の中で受講できるものとする。

5 申込要領

C 希望（80名）

※中堅教諭等資質向上研修（11年次）として受講する場合は、当該研修への電子申請を行い、備考3には「11年次」と記入する。

※希望者が多い場合は、抽選とする。

6 日程・内容

| 期 日 | 9 : 00～12 : 00 |
|------------------|--|
| 1 日目 7月29日(木) | ○講義・演習 「特別な支援を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導の在り方」 ・障害のある児童生徒の多様な学びの場 ・障害のある子供の就学支援 ・特別支援教育の教育課程 ・障害のある児童生徒の実態把握の方法と指導の実際 ・個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成及び活用 等 |

| 期 日 | 8:30 ～ 17:00 | |
|---------------|-------------------------------------|--|
| | 午 前 | 午 後 |
| 2 日目 9～11月 | | ○授業参観及び施設見学 「特別な支援を必要とする児童生徒の指導の実際」 ○特別な支援を必要とする児童生徒の学習及び諸活動支援 |
| 3 日目 9～11月 | ○特別な支援を必要とする児童生徒の学習支援 ○教材教具の製作体験 | ○特別な支援を必要とする児童生徒の学習及び諸活動支援 ○体験研修のまとめ |

| | | | | | | | | |
|----|---------------|----|---|---|---|---|---|----|
| 53 | 外国人児童生徒教育実践講座 | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | Ⅱ期 |
|----|---------------|----|---|---|---|---|---|----|

1 趣 旨

外国人幼児児童生徒に対する適応指導、日本語指導、教科指導等について研修を行い、指導力の向上を図るとともに、国際理解教育の実践に資する。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（富山県総合教育センター教育研修部）

3 期日・会場

- ① 6月22日（火） 富山市立柳町小学校
- ② 7月28日（水） 富山県総合教育センター
- ③ 8月24日（火） 富山県総合教育センター

4 受講対象者

教員（公、私、国） ②③は、外国人相談員・外国人支援員も受講可

5 申込要領

C希望（①25名、②③50名）

※下記①～③のいずれか1つだけの受講でも可とする。

※電子申請備考欄の書き方…備考1に受講する①～③を記入する。
（幼、私、国は、以上の内容を受講申込書の備考欄に記入する。）

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9：30～12：00 | 13:30 ～ 16:30 |
|------------|---|---|
| ① 6月22日（火） | / | ○開講式 ○授業参観「外国人児童生徒への日本語指導、教科指導の実際」 ○情報交換・協議「日本語指導・教科指導について」 |
| ② 7月28日（水） | ○講義・演習「外国人児童生徒等の実態把握」 ○情報交換・協議「外国人児童生徒等への対応について」 | / |
| ③ 8月24日（火） | / | ○講義・演習「日本語指導について」 ○閉講式 |

| | | | | | | | |
|----|------------|----|---|---|---|---|---|
| 54 | 小・中学校経営研修会 | 校種 | 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 |
|----|------------|----|---|---|---|---|---|

1 趣 旨

中堅教員に対し、学校経営上の諸問題について研修を行い、連絡調整及び指導助言能力の向上を図る。

2 主 催（主 管）

富山県教育委員会（教職員課）

3 期日・会場

- ① 8月3日（火） 富山県総合教育センター
- ② 8月10日（火） 県民会館

4 受講対象者

中堅教員（公）

5 申込要領

B推薦（40名）

※申込不要、詳細については別途通知する。

6 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:00 ～ 16:30 | |
|------------|------------------|------------------|
| ① 8月3日（火） | ○講 話「教育関係法規の見方」 | ○演習等「学校経営に関する演習」 |
| ② 8月10日（火） | ○演習等「学校経営に関する演習」 | ○演習等「学校経営に関する演習」 |

※「富山県教育関係者必携」「学校事務の手引」を持参する。

| | | | |
|----|-----------|----|-----------|
| 55 | 県立学校経営研修会 | 校種 | 幼 小 中 ⑨ ⑩ |
|----|-----------|----|-----------|

- 趣 旨
学校運営上の諸問題や関係する諸法規等について研修を行い、中堅教員としての資質の向上を図る。
- 主 催（主 管）
富山県教育委員会（富山県総合教育センター教育研修部）
- 期日・会場
①6月30日(水) ②9月21日(火) ③11月16日(火) 富山県総合教育センター
- 受講対象者
中堅教員（公）
- 申込要領
B推薦（30名）
※申込等詳細については別途通知する。
- 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:30 ～ 16:30 | |
|------------|---|------------------------------------|
| ①6月30日(水) | ○開講式 ○事例発表「学校事故に関する諸問題」 ○講話「学校事故をめぐる法律上の諸問題とその対策について」 | ○協議「学校教育をめぐる諸問題」 |
| ②9月21日(火) | ○講話「教員の資質能力向上と学校経営の課題」 | ○協議「教育理念」 ○協議「教員の資質能力」 |
| ③11月16日(火) | ○講話「学校運営と関係法規」 ○法規演習「教職員のサービスと勤務に関する諸問題1」 | ○法規演習「教職員のサービスと勤務に関する諸問題2」 ○閉講式 |

| | | | | |
|----|---------|----|-----------|----|
| 56 | 保育技術協議会 | 校種 | ⑨ 小 中 高 ⑩ | Ⅱ期 |
|----|---------|----|-----------|----|

- 趣 旨
カウンセリングマインドを生かした保育技術について研修を行い、指導力の向上を図る。
- 主 催（主 管）
富山県・富山県教育委員会（富山県総合教育センター教育研修部）
- 期日・会場
①7月6日(火) ②8月6日(金) 富山県総合教育センター
- 受講対象者
幼稚園教諭、保育教諭、特別支援学校幼稚部の教諭、保育士(公、私、国)
※ただし、経験年数が3年以上で20年未満の教諭又は保育士
- 申込要領
B推薦（50名）
※下記①②のいずれか1つだけの受講でも可とする。
※申込等詳細については別途通知する。
- 日程・内容（受付は研修開始30分前から）

| 期 日 | 9:30 ～ 16:30 | |
|----------|----------------------------|---|
| ①7月6日(火) | ○開講式 ○講話「就学に向けて、保育を考える」 | ○協議「特別な支援が必要な幼児の保育について」 |
| ②8月6日(金) | | 13:45～16:30 ○講話・演習「幼児理解に基づいた評価の実施」 ○閉講式 |